



さいたま市レクリエーション協会

さいレクだより

20号

平成 27 年 1 月

あなたの Happy ここにある♪ 笑顔でつなぐレクリエーション



撮影：柳沢光行氏

平成 26 年 6 月 8 日 (日)、大宮体育館において第 13 回さいたま市レクリエーションフェスティバルが、当協会と大宮体育館との共催で行われました。会場には笑顔がいっぱい、レクリエーションが人と人をつなぎ熱い一日となりました。 (関連記事 p 4~7)

目次

- ▶ p 2 会長・理事長挨拶
- ▶ p 3 平成 26 年度事業一覧
- ▶ p 4~7 第 13 回レクフェスティバル
- ▶ p 8 総会報告、新規加盟団体紹介、表彰など

編集・発行

さいたま市レクリエーション協会

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤 6-4-4

さいたま市スポーツ振興課内

さいたま市レクリエーション協会事務局

T E L 048-829-1731

F A X 048-829-1969

<http://www.saitamashi-rec.net>

とどけよう スポーツ・レクリエーションの楽しさを！

会長 浅子 廣

「笑顔でつなぐレクリエーション」が、今年のレクリエーションフェスティバルのテーマとして活動方針になりました。

市民の方々が健康で、明るく、心身ともに豊かで、そして、楽しいスポーツ・レクリエーションを日常生活に活かされるようにと願っています。

さいたま市レクリエーション協会も創立十年という節目が過ぎ、市民の方々に事業活動も多少は、浸透し、レクリエーション活動の普及、振興に貢献できたものと思っています。かえりみるに、「レクリエーションは、人間の生きる喜びであります。」といわれますが、「だれでも」「いつでも」「どこでも」「すぐに」が気軽に参加できるレクリエーション活動の果たす役割は大きなものがあります。

「だれでも」乳幼児から高齢者までが、「いつでも」ちょっとした時間に長短の制約なく、「どこでも」場所に制限が無く、家庭の居間から、近くの公園、施設と空間は広がって、「すぐに」思いついたら直ぐにできる、楽しめる心身活動として効果を期待することができます。

さいたま市レクリエーション協会の組織・役

割として、従来の好きなスポーツ・レクリエーションが仲間とできるからの親睦「仲良しグループ」の集まりから、「何を市民へ提供できるか」を真摯に考え、組織のなかでそれぞれの役割を確かめあい、公益的な活動方針とする必要があります。

これから市協会の、レクリエーション活動は、「楽しむ」から「楽しませる」へ、そして、「ともに楽しむ」という喜びを分かち合う協会であって欲しいものです。

レクリエーション運動として、意識の転換と環境づくりをしなければならないものと考えます。

スポーツ・レクリエーション活動を通して、このまちに住んでよかったと思うような活動の展開をはかり、より一層、会員一人ひとりが手をつなぎ、笑顔でつなぐレクリエーションの絆で大きな輪をつくり、健康で、活力のある、より高い楽しさを追求し、豊かな環境空間と明るい市民生活づくりの推進力になるレクリエーション運動に邁進して欲しいものと考えています。

とどけようスポーツ・レクリエーションの楽しさを！

明日への活力、レクリエーションの輪をひろげよう！

理事長 渡邊 廣次

「レクリエーション」(recreation)には、2つの意味があります。ひとつは保養・娯楽・楽しみ・遊び、もうひとつは再創造・再生・改造です。

私たちの生活においては前者のことを思い浮かべるでしょうが、福祉の現場におけるレクリエーションは後者の意味合いがかなり強いと思います。後者はアクティビティと定義されることが多いですが、広義な意味からすれば同じレクリエーションでしょう。

現在のレクリエーション協会の構成団体をみると、圧倒的に遊びを通した仲間づくりが多いと思います。レク活動を通して養われる思いやりや絆、そして時には挑戦する気持ちが現代を生き抜く糧になるのです。

これからは後者も含めた広い視野にたったレクリエーション活動が望まれます。人間は本来

ホモルーデンス（遊び人）なので、理性や感性だけでは生きていけないです。遊ぶことにより仕事や日常生活から離れ明日への活力を養うのです。

レクリエーションは個人の世界にとどまらず多くの人の喜・感動・挑戦する力を共有することが大事で、グループや地域との関わりが更なる活力の増進につながります。

今後、レクリエーションの普及には指導者の育成が不可欠ですし、レクリエーションの理解者を増やすことも急務です。自治会、老人会、子ども会、社会福祉協議会との連携によりレクリエーション人口を増やすことにより地域の活性化に弾みがかかってくるのです。

さあー、遊びがいっぱいのレクリエーションで明日への活力を養いましょう!!

加盟団体平成 26 年度普及事業一覧

ミニテニス連盟

4/7 (月) ~4/21 (月) (全 3 回) 初心者ミニテニス教室 (浦和駒場体育館)

ディスコンさいたま

4月~11月 ディスコン普及講習会 (サンビュー埼玉ほか)

親子体操協会

5/25 (日) お父さんと遊ぼう (浦和駒場体育館)

ソフトバレー・ボール連盟

7/26 (土) 小学生ソフトバレー・ボール交流会 (北浦和小学校)

3B 体操同好会

7月~3月 3B 体操体験会 (内野公民館ほか)

家庭婦人バレー・ボール愛好会

8/24 (日) 第 8 回愛好会いそじ大会 (大宮武道館)

社交ダンス連盟

9/3 (水) ~10/24 (金) (全 8 回×2 コース) 社交ダンス初心者無料講習会
(ミツダ・ダンス教室)

ペタンク連盟

10/11 (土) ペタンク初心者講習会 (岩槻文化公園)

スポーツ吹矢協議会

10/16 (木)、1/29 (木) 吹矢体験会 (内野公民館、武蔵浦和コミュニティセンター)

ターゲットバードゴルフ協会

11/2 (日) ターゲットバードゴルフ初心者講習会 (市民の森、岩槻文化公園)

フォークダンス連絡協議会

11/2 (日) 創立 54 周年記念市民フォークダンス大会 (大宮武道館)

ファミリーバドミントン協会

11/22 (土)、2/2 (月) ファミリーバドミントン大会 (大宮体育館)

サイクリング連盟

12/7 (日) 乗れない人の自転車教室 (大宮体育館ほか)

ビーチボール協会

12/21 (日) 第 17 回ふれあいさいたま市ビーチボール大会 (岩槻文化公園体育館)

インディアカ協会

1/11 (日) 新春交流大会 (岩槻文化公園体育館)

ウォークラリー協会

1/11 (日) 市民初詣ウォーカリー (与野周辺)

グラウンド・ゴルフ協会

1/16 (金) 初心者市民グラウンド・ゴルフ教室 (堀崎公園)

日本民謡連盟

2/4 (水) 初心者民謡教室 (与野体育館)

レクリエーション指導者協議会

3/10 (火) ニュースポーツ講習会 (南浦和公民館)

第13回レクリエーションフェスティバル

平成26年6月8日(日)さいたま市大宮体育館において、大宮体育館(指定管理者:日産クリエイティブサービス)との共催で、第13回レクリエーションフェスティバルが開催されました。

残念ながら、今年も雨でしたが、それを吹き飛ばすように、フォークダンス連絡協議会と日本民踊連盟の華やかなオープニングアトラクションで幕が開きました。

午前10時からの開会式では、浅子会長の挨拶のあと、来賓の清水勇人市長から参加者、役員に心温まる激励をいただきました。渡邊理事長が元気いっぱいの開会宣言を行い、種目別の体験が始まりました。

昨年の反省を踏まえ、野外競技のターゲット・バードゴルフ、グラウンド・ゴルフ、ペタンクも、体育館内に会場を設け参加者に体験してもらいました。他の種目との行き来がしやすかったため、小さなお子さんから高齢者まで多くの方に参加いただけたように思います。

午後からは、雨も上がり、いっそう参加者が増えました。この日は、大宮体育館中が楽しさにあふれ、参加者が笑顔でつながっていたように思います。運営された役員・関係者の皆様に感謝申し上げます。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。





インディアカ



レクリエーション指導 (工作とゲーム)



社交ダンス



グラウンド・ゴルフ



ペタンク



3B 体操





親子体操



ウォークラリー



サイクリング



ターゲットバードゴルフ



ミニテニス



ファミリーバドミントン





ビーチボール

ソフトバレー



スポーツ吹矢



ディスコン



家庭婦人バレー



撮影／小山田 力・柳沢 光行 レイアウト／柳沢

▶ 総会報告

平成 26 年 5 月 1 日 (木) 午後 6 時 30 分より浦和コミュニティセンター第 13 集会室にて、さいたま市レクリエーション協会の総会が開催されました。

当日は各加盟団体から選出された役員 51 名の出席により、平成 25 年度の事業報告と決算報告、平成 26 年度の事業計画案と予算案について、慎重な審議のうえいずれも承認され、平成 26 年度の新たな船出をいたしました。

特に今年度は「埼玉県ディスコン協会さいたま支部」「さいたま市ファミリーバドミントン協会」の 2 団体が正加盟団体として新たに承認されました。市民がスポーツに取組む上で、更に選択の幅が広がったのではと思います。

さいたま市レクリエーション協会では、本市のスポーツ振興施策がますます加速することを目指し各種事業に積極的に取組んでまいりますので、加盟団体の皆様におかれましては今後もご協力をいただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

▶ 表彰受賞者紹介

● 平成 26 年度文部科学大臣生涯スポーツ功労者表彰

山田 政一(日本民謡連盟)

● 平成 26 年度埼玉県レクリエーション協会功労者表彰

武田 弓佳(ソフトバレーボール連盟)

● 平成 26 年度埼玉県レクリエーション協会南ブロック連絡協議会功労者表彰

松本 敏雄(家庭婦人バレーボール愛好会)

久保田千恵子(日本民謡連盟)

▶ 新規加盟団体報告

埼玉県ディスコン協会さいたま支部 TEL/FAX : 048-861-8162 【事務局:長澤】

赤と青の 2 チームに分かれて、1 チーム 6 枚のディスク(円盤)を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う簡単なスポーツです。子どもから高齢者、車椅子の方、初めての方、どなたでも一緒にすぐ楽しめます。

さいたま市ファミリーバドミントン協会 TEL : 048-688-5043 【事務局:小椋】

バドミントンコートを使用、3 人対 3 人でシャフトの短いラケットでスポンジにナイロン製の羽をつけたシャトルを打ち合います。返球は 2 打まで許されます。打ったシャトルが打点より下がれば反則となります。ラリーが続くと楽しいですよ。

▶ 事務局だより

平成 26 年 4 月の人事異動により、4 年間に渡り事務局を担当されていた伊藤智美主事が、環境局環境共生部環境未来都市推進課に異動されました。

これまでの伊藤さんのご功績を称えるとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。